

## 2024年12月に本院で、消化器癌からの転移の告知を受け、がん看護専門看護師の意思決定支援を受けた患者さんへ

研究 がん看護専門看護師の意思決定支援に関する実践知の可視化:ショック性危機に陥った消化器癌患者の事例検討 の実施について

### 1. 本研究の目的および方法

がん患者さんは、診断や治療の過程で生命の危機や生活の変化に直面し、心理的・社会的に大きなストレスを抱えることがあります。特に、病状の進行や再発、転移の告知といった場面では、強い衝撃を受け、意思決定能力が一時的に低下する「ショック性危機」に陥ることがあります。

このような状況では、患者さんご自身が治療方針や生活の選択について主体的に判断することが難しくなり、医療者による意思決定支援が重要となります。

がん看護専門看護師 (Oncology Certified Nurse Specialist: OCNS) は、がん看護に関する高度な知識と技術を活かし、患者さんの意思決定支援や心理的ケア、医療チームとの連携を通じて、患者中心のケアの質向上に貢献する役割を担っています。

本研究では、OCNSとして活動する中で、2024年12月に外来で肺転移の告知を受けた消化器がん患者さんへの看護介入を振り返り、ショック性危機に陥った患者さんに対する意思決定支援のプロセスとその効果を分析することを目的としています。これにより、OCNSによる実践の可視化と振り返りを通じて、今後の意思決定支援の質的向上に資する知見を得ることを目指します。

方法として、本研究では、2024年12月に肺転移の告知を受けた消化器がん患者さんの事例を対象とします。対象となる患者さんの年齢、既往歴、使用薬剤、臨床検査値、副作用の有無、看護記録などの情報を、電子カルテから抽出いたします。

評価方法としては、事例研究に関する報告書を参考に、患者さんの経過や看護ケアの内容を記述し、その内容を考察します。

なお、本研究は徳島大学病院生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認を得たうえで、所属機関の長から研究実施の許可を受けた日から開始し、2026年12月31日までの期間で実施いたします。

### 2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

本研究では、以下の情報を使用します。

2024年12月に肺転移の告知を受けた消化器がん患者さんの事例に関する情報（年齢、既往歴、使用薬剤、臨床検査値、副作用の有無、看護記録など）

これらの情報は、電子カルテから抽出し、研究目的のみに使用します。収集した情報および本研究に関する必須文書は、研究の中止または終了後3年間、徳島大学大学院医歯薬学研究部 がん看護学分野の施錠可能な保管場所にて、適切に保管いたします。保管期間終了後は、責任をもって廃棄いたします。

また、個人情報の管理は、徳島大学の「徳島大学保有個人情報の保護に関する規則」に基づいて厳重に行います。個人情報の管理責任者は、徳島大学における個人情報保護管理者が務め、徳島大学大学院医歯薬学研究部 がん看護学分野の施錠可能な保管場所で適切に保管・管理いたします。これらの情報は、本研究以外の目的には一切使用いたしません。

### 3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

#### 4. 研究資金および利益相反管理について

本研究は、特別な外部研究資金の提供を受けておらず、研究費は所属機関の通常の運営費の範囲内で実施されます。また、本研究に関連する利害関係については、徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、適切に管理されたうえで承認を得ております。

#### 5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

#### 6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】

徳島大学病院

【研究責任者】

徳島大学大学院医歯薬学研究部 教授 今井芳枝

【連絡先】

電話番号 088-633-9038

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。